

各団体における口腔機能・食べる力の維持向上の取組状況（まとめ）

令和 8 年 8 月

歯及び口腔の健康づくり推進部会

各ライフステージにおける口腔機能・食べる力の維持向上の取組状況（まとめ）

■調査の概要

調査目的：各ライフステージにおける「口腔機能・食べる力」※に関する取組状況を把握し、今後の施策推進や関係機関との連携に活用する。

調査内容：各ライフステージ及び配慮を要する方への取組状況 ・ 今後取り組みたい内容や課題

※「口腔機能・食べる力」：「噛む」「飲み込む」などの口腔機能を維持し、生涯を通じて安全に楽しく食べ続けるための力

ライフステージ	主な取組 (◎：連携他団体あり)	取り組みたいこと
妊産婦期	◎啓発、指導リーフレットを県産婦人科学会会員に配布（歯科医師会） ◎妊産婦教室、パパママ教室（歯科衛生士会） ◎診察依頼対応（病院歯科医会） ◎妊産婦口腔ケア促進事業（医師会）	・妊婦歯科健診受診率向上（歯科医師会） ・医科、歯科、その他医療関係団体とのより一層の連携（医師会） ・保険診療している妊婦の人数（町村会）
乳幼児期	◎「歯の生え方にあわせたワンポイントアドバイス」の配布 ◎乳幼児期からの歯及び口腔保健対策拡充支援事業（歯科医師会） ◎こども食堂における歯科保健事業（歯科衛生士会） ◎乳幼児健診（歯科衛生士会）（町村会）（市長会） ◎食育活動（保育協会）（市長会） ◎正しい知識を国民に対して普及啓発（医師会）	・専門職との連携体制（医師会）（保育協会） ・保護者への啓発家庭との連携（保育協会） ・研修・情報提供フッ化物洗口等への制度、財政支援（保育協会）
学齢期	◎こどもたちの理解を深める（歯科医師会）（歯科衛生士会）（難病団体連絡協議会）（いずみ会）（小学校長会） ◎集団保健指導（歯科衛生士会）（町村会）（市長会） ◎歯の健康に関するほけんだよりの作成（町村会）（小学校長会）	・学校健康診断の未受診者の減少につなげる（歯科医師会） ・子どもの食事と歯の健康について話題提供（難病団体連絡協議会） ・生涯にわたり歯を大切にする意識を高められるような機会を増やしたい（小学校長会）

* 3歳児歯科健診で4本以上のむし歯のある者の割合の減少

* 第3次兵庫県健康づくり推進実施計画目標項目

主な取組み、取り組みたいことは事前調査様式1「各ライフステージにおける口腔機能・食べる力の維持向上の取組状況調査票」より抜粋

各ライフステージにおける口腔機能・食べる力の維持向上の取組状況調査（まとめ）

ライフステージ	主な取組 (◎：連携他団体あり)	取組みたいこと
青年期・ 成人期	・事業所歯科健診（歯科医師会） ◎歯科健診啓発（歯科衛生士会）（いずみ会）（町村会） ・メタボからフレイル予防の転換の必要性を普及啓発（栄養士会） ◎節目歯周病検診（市長会） ◎歯周病検診受診勧奨による糖尿病重症化予防（医師会）	・啓発媒体等作成（いずみ会） ・「口腔機能・食べる力」の重要性に関する啓発事業（健康保険組合連合会兵庫連合会） ・高齢期に入る前からフレイル予防（オーラルフレイル含め）の正しい理解促進について取組みたい（栄養士会）
高齢期	◎オーラルフレイル・フレイル予防事業（歯科医師会）（歯科衛生士会）（栄養士会）（看護協会）（いずみ会）（医師会） ◎摂食嚥下ケアに関連（栄養士会）（看護協会）（老人福祉事業協会）（医師会）（歯科衛生士会） ◎健康ポイントカード（町村会） データ提供（兵庫県国民健康保険団体連合会） ◎基礎疾患を有するため、全身管理を行いながらの外科的処置（病院歯科医会）	・データ分析（歯科医師会） ・それぞれの団体でオーラルフレイルについての取組を進めたい（病院歯科医師会） ・多職種連携（薬剤師会） ・外部歯科医療機関との連携（老人福祉事業協会） ・フレイル予防認知度向上（いずみ会） ・「口腔機能・食べる力」の重要性に関する啓発事業（健康保険組合連合会兵庫連合会） ・各単位クラブにおいて健康講座実施回数の増加（老人クラブ連合会）

* 過去1年間に歯科健康診査を受診した者割合の増加（20歳以上）

* 口腔機能の維持・向上における咀嚼良好者の割合の増加

* 進行した歯周病を有する者の割合の減少

配慮を要する者

- ◎歯科保健指導（歯科衛生士会）
- ◎講話受講（難病団体連絡協議会）
- ◎疾患に応じた対応（病院歯科医会）（看護協会）
各事業所での食形態による対応（手をつなぐ育成会）

歯科相談の実施（難病団体連絡協議会）

* ①障害者（児）入所施設での過去1年間の歯科健診実施率の増加 ②介護老人福祉施設及び介護老人保健施設での過去1年間の歯科健診実施率の増加



**Hyogo
Prefecture**